

### 子育て支援センター わくわくニコニコの予定

0歳児の集まり「すやすや」「よちよち」、1歳児の集まり「ぐんぐん」、2歳児の集まり「のびのび」に参加してお友達と交流しながら、親子で一緒に楽しい時間を過ごしましょう。

	南部 子育て支援センター	北部 子育て支援センター
<b>すやすや (0歳児)</b> 平成30年4月2日～	「わくわくさろん」 ▶日時 3月6日(水) 10:00～11:00 (10:45受付終了) ▶申込み 不要	「ニコニコさろん」 ▶日時 3月13日(水) 10:00～11:00 (10:45受付終了) ▶申込み 不要
<b>よちよち (0歳児)</b> 平成29年4月2日～ 平成30年4月1日生		

▶持ち物 名札(お持ちの方はご持参ください)、お茶、タオル  
▶対象 町内在住の人  
※動きやすい服装でお越しください。  
※たくさんの人に参加していただきたいので、どちらか一方の支援センターに参加してください。  
※詳しくは、それぞれの支援センターへお問い合わせください。

# 播磨町



▼福祉グループ  
☎079(435)2302

▼北部子育て支援センター  
☎078(944)0717

▼南部子育て支援センター  
☎079(443)4188

# こども窓こども

## 地域交流手作り会 オーナメント作り



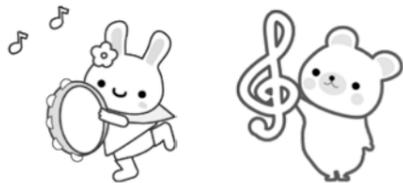
自然の素材を使って、オーナメント作りをします。地域の方々と一緒に、動物などのオーナメントを作りますか?  
▼日時 3月26日(火)  
午前10時～11時30分  
▼場所 南部子育て支援センター  
▼対象 小学生  
※保護者同伴であれば就学前の子どもでも可。  
▼定員 先着20人  
▼費用 100円  
▼申込み・問合せ 3月1日(金)午前9時から受け付けます。費用を添えて申し込んでください(電話での申し込みは不可)  
▼お問い合わせ先 南部子育て支援センター  
☎079(437)4188  
※駐車場が少ないので、徒歩か自転車でお越しください。

## 乳幼児の耳の話

▶問合せ こども窓口☎079(435)0366

～子どもの耳そうじ～  
「子どもの耳そうじはどうすれば良いの?」という質問をよく聞きます。子どもの耳の中の皮膚は薄いため、耳そうじのし過ぎが、かえって耳の皮膚を傷付けてしまったり、耳あかを耳の奥に押し込んでしまうことがあります。耳あかは皮膚表面の細かな毛の働きで、自然に外に押し出されます。ですので、耳の入り口付近に見える範囲の耳あかを取る、見える部分の汚れを綿棒で優しくぬぐい取る程度で大丈夫です。また、耳鼻科で耳そうじをしてもらえますので、家での耳そうじは無理をせず、気になる時は耳鼻科を受診しても良いですよ。

～耳の不調～  
子どもはよく中耳炎になります。大人と比べて、耳と鼻をつなぐ耳管が短く、傾きも少ないため、菌が耳に流れやすくなっているからです。



鼻水をすすると、鼻水の菌が耳に流れやすくなりますので、鼻水はこまめにとることが大切です。中耳炎の通院は大変ですが、きちんと治療をしないと、耳の聞こえに支障が出る場合があります。通院・治療は最後まで続けましょう。

乳幼児は自分で耳の不調を訴えることができません。耳をよく触る、背後から呼びかけても反応しないなどの気になる様子がある場合は、耳鼻科を受診しましょう。～おたふくかぜの予防接種を受けましょう～

「おたふくかぜ」は、かかった人の約1,000人に1人が難聴になるといわれています。この難聴は治すことができず、一生の後遺症になります。おたふくかぜに対する治療法は現在ありませんので、ワクチンによる予防が大切です。播磨町では、1歳から小学校就学前のお子さんを対象に、おたふくかぜワクチン予防接種費用の2,000円助成(1回分のみ)を行っており、対象者には助成券をお渡ししています。ぜひおたふくかぜの予防接種を受けてください。

## 「第9回 播磨町図書館を使った調べる学習コンクール」入選作品

奨励賞以上の入選者に、2月3日、表彰状を授与しました。応募総数821作品の中から、56作品が入選しました。各賞の受賞者は下記のとおりです。優秀な作品は、公益財団法人図書館振興財団主催の「第22回図書館を使った調べる学習コンクール」(全国コンクール 応募総数107,000作品以上)に出品し、16作品が入選しました。  
▶問合せ 図書館☎079(437)4500



### ☆町長賞 (4作品)

- 大人の部  
小栗 秀夫、竹中 敏幸  
※全国コンクール 優良賞
- 中学生の部  
森本 航太 (播磨中学校2年生)  
※全国コンクール 奨励賞
- 小学生の部  
長谷川 心春 (播磨南小学校4年生)  
※全国コンクール 佳作  
長谷川 智泉 (播磨南小学校6年生)  
※全国コンクール 優良賞

### ☆教育長賞 (3作品)

- 中学生の部  
上笹 なつき (播磨中学校3年生)  
※全国コンクール 奨励賞
- 小学生の部  
山田 鈴恩 (播磨南小学校3年生)  
※全国コンクール 佳作  
牧野 夏花 (播磨南小学校6年生)  
※全国コンクール 優良賞

### ☆図書館長賞 (3作品)

- 中学生の部  
吉岡 里矩 (播磨中学校1年生)  
※全国コンクール 佳作
- 小学生の部  
三枝 知弘 (播磨南小学校3年生)  
※全国コンクール 佳作  
片井 成海 (播磨南小学校5年生)  
※全国コンクール 佳作

### ☆審査委員会賞 (4作品)

- 中学生の部  
山路 智礼 (播磨南中学校1年生)
- 小学生の部  
吉岡 昂紀 (播磨小学校4年生)  
※全国コンクール 佳作  
間嶋 友香 (播磨西小学校5年生)  
※全国コンクール 佳作  
森本 莉華 (蓮池小学校6年生)  
※全国コンクール 佳作

### ☆ジョセフ・ヒコ賞 (3作品)

- 大人の部  
井上 晴喜  
※全国コンクール 優秀賞・NHK賞
- 小学生の部  
下山 楓 (播磨南小学校4年生)  
※全国コンクール 優良賞  
石井 杏実 (播磨西小学校5年生)  
※全国コンクール 佳作

### ☆奨励賞 (11作品)

- 大人の部  
鯖早 正和、片山 文子、酒井 稔、清水 俊和、中嶋 加代子、横山 昭代 (明石市立高齢者大学 校あかねが丘学園)
- 中学生の部  
竹内 七海 (播磨中学校1年生)  
松下 結貴 (播磨南中学校1年生)
- 小学生の部  
立石 琉夏 (播磨南小学校1年生)  
濱岡 瑚梅 (播磨南小学校3年生)  
安村 倅 (播磨南小学校3年生)  
松本 二胡梨 (播磨西小学校4年生)  
田中 月菜 (播磨南小学校4年生)  
十河 明日香 (播磨南小学校5年生)  
竹内 美智 (播磨南小学校5年生)  
松浦 夏海 (播磨西小学校6年生)

### ☆佳作 (28作品)

- 大人の部  
大西 和彦、門久 榮治、黒川 綾美、福安 和代、村谷 登志美 (明石市立高齢者大学 校あかねが丘学園)
- 小学生の部  
竹田 充子  
藤原 優来 (播磨南中学校1年生)  
南 英里佳 (播磨南中学校2年生)
- 中学生の部  
竹内 裕茜 (播磨南小学校3年生)  
土谷 日満里 (播磨南小学校3年生)  
長井 悠希 (播磨南小学校3年生)  
藤井 玲名 (蓮池小学校4年生)  
深澤 愛紗 (播磨西小学校4年生)  
本田 そう (播磨西小学校4年生)  
荒木 理緒 (播磨南小学校4年生)  
梅本 昊磨 (播磨南小学校4年生)  
光吉 真依 (播磨南小学校4年生)  
豊田 優理 (播磨西小学校5年生)  
永井 彩未 (播磨西小学校5年生)  
久山 友愛音 (播磨西小学校5年生)  
松本 実乃里 (播磨西小学校5年生)  
八木 美優 (播磨西小学校5年生)  
東 輝希 (播磨南小学校5年生)  
久米 凌瑛 (播磨南小学校5年生)  
齋藤 妃菜美 (播磨南小学校5年生)  
田上 ゆうみ (播磨南小学校5年生)  
濱岡 日葵 (播磨南小学校5年生)  
川原 彩乃 (播磨西小学校6年生)  
小西 那奈 (播磨西小学校6年生)  
浦本 舞花 (播磨南小学校6年生)  
服部 瑞歩 (播磨南小学校6年生)  
吉岡 日和 (播磨南小学校6年生)

### おたふくかぜ予防接種の推奨接種時期は「1歳」と「小学校就学前の1年間」です

おたふくかぜの予防接種(任意接種)は「1歳」と「小学校就学前の1年間」の2回接種が推奨されています。播磨町では、おたふくかぜワクチン予防接種費用の一部助成(2,000円)を行っています。助成券を1度も使われていない場合は、ぜひご利用ください。

- ▶助成期間 1歳~就学前の年度の3月末日まで
- ▶助成回数 1回
- ▶接種時に必要な物 助成券、健康保険証、母子健康手帳
- ※助成券は、生後2カ月までに郵送する予防接種手帳に同封しています。すでに助成券をお持ちの方は、接種の際に医療機関に助成券をお持ちください。紛失や転入などで助成券をお持ちでない方は、母子健康手帳と朱肉を使う印鑑をお持ちのうえ、すこやか環境グループまでお越しください。
- ▶転入の人について 他市町で上記と同様の助成を受けたことがある場合でも、播磨町で助成を受けたことがなければ対象となります
- ▶問合せ すこやか環境グループ ☎079(435)2611

### 麻疹風しん予防接種(2期)の接種期限は3月30日までです

- ▶対象 平成24年4月2日~25年4月1日生(小学校就学前の1年間)
- ▶接種期限 3月30日
- ▶接種時に必要な物 予診票、接種券、健康保険証、母子健康手帳
- 転入や紛失などで予診票・接種券をお持ちでない方は、母子健康手帳をお持ちのうえ、すこやか環境グループまでお越しください。
- ▶問合せ すこやか環境グループ ☎079(435)2611

### 献血のお知らせ

- 皆さまの献血へのご理解とご協力をお願いします。
- ▶日時 3月1日(金) 10:00~11:45、13:00~15:30
- ▶場所 役場第1庁舎玄関ロビー
- ▶献血内容 400ml献血
- ▶協力団体 加古川東ライオンズクラブ 加古川未来支部
- ▶その他 健康ポイントカードをすでにお持ちの方は、当日お持ちください。お持ちでない方は、当日、献血会場で発行します
- ▶問合せ すこやか環境グループ ☎079(435)2611

### 一般社団法人 加古川医師会 平成30年度 第10回 市民健康フォーラム「知っていますか?皮膚の健康管理」

- ▶日時 3月16日(土) 14:00~16:00
- ▶場所 加古川総合保健センター(ウェルネージかこがわ) 1階 ウェルネージホール
- ▶司会 堀川達弥(うへだ皮膚科クリニック)
- ▶演題・講師 「皮膚のできもの 炎症性~良性、悪性腫瘍まで」吉田司(吉田皮膚科クリニック) 「ちょっと気になる皮膚の病気」後藤泰彦(後藤医院)
- ▶問合せ 事前申し込み不要 市民健康フォーラム事務局 ☎079(421)4301

### 健康づくりイベントを開催します



- ▶対象 播磨町民ならどなたでも
- ▶開催日 3月20日(水)
- ▶場所 中央公民館 大ホール
- 歩行年齢測定(要予約) 3Dセンサーに向かって歩くだけで、歩行年齢が分かります
- 実施時間 9:00~11:15、13:00~15:15
- ※予約が必要です。受付人数に限りがありますので、早めにお申し込みください。
- 講座(要予約) 歩行年齢測定と併行して講座を実施します
- ① 「食べる時間や順番で栄養効果が変わる! 時間栄養学や特定保健用食品について」  
講師 馬場真弓(管理栄養士)  
時間 9:00~10:00
- ② 「家でできる 体幹&筋力トレーニング」  
講師 西尾和典(健康スタジオ240)  
時間 10:30~11:30
- ③ 「健康づくりのためのウォーキング」  
講師 三木道博(元気プランニング)  
時間 13:00~14:00
- ④ 「歯からはじまる体の健康づくり」  
講師 角野昌子(歯科衛生士)  
時間 14:30~15:30
- ▶費用 歩行年齢測定のみ 500円(当日徴収)
- ▶持ち物 栄養と歯科の講座を希望の方は筆記用具、運動を希望の方は水分補給できるもの、タオル、動きやすい格好でお越しください
- ▶申込み・問合せ すべて申し込みが必要です すこやか環境グループ ☎079(435)2611

### 高齢者の健康づくり料理教室



- 高齢者は、食事量が減る、噛む力が弱くなる、消化・吸収能力が低くなる、食事内容が偏るなどの理由で栄養状態が低下し、必要なエネルギーや筋肉を作るたんぱく質が不足した状態になりやすいので、みんなで調理しながら、普段の食事にとどのようなものをどれぐらい食べたらよいのか考えてみましょう。
- ▶対象 75歳以上の後期高齢者
- ▶日時 3月14日(木) 9:30~13:00
- ▶場所 福祉会館 キッチンスタジオ
- ▶定員 先着12人
- ▶費用 1人300円
- ▶持ち物 エプロン、三角布(頭に巻くもの)、手拭きタオル、食器用ふきん、筆記用具
- ▶申込み・問合せ 3月11日(月)までにお申し込みください すこやか環境グループ ☎079(435)2611

### 播磨町で子育てしよう

## 子育て支援ハンドブック リニューアル

▶問合せ 福祉グループ ☎079(435)2362

福祉グループでは、播磨町の子育て情報が詰まった「子育て支援ハンドブック」を作成し、出産を控えたご家族や子育て中の皆さまにお配りしています。

母子健康手帳をお渡しする時に「出産準備編」を、出産3カ月後には、民生委員児童委員さんと主任児童委員さんが「育児編」をご自宅にお届けします。

町の子育て支援制度などが詳しく載っていますので、ぜひご覧ください。

### 奈保さんに伺いました

他市で長男を出産したときは、孤独に子育てをしている感覚でした。大きな市だったせいか、子育てのイベントや講座の情報も伝わってきませんでした。

播磨町に越してきてからは、子育て支援センターに行ったり、町のイベントに参加すると、知り合いがどんどん増えていく感じ。

同じくらいの子どもを持つママと出会う機会が多くて、顔見知りになって声をかけ合う関係に。子育て講座を受けたときは、みんな同じような悩みがあると分かっただけで、助けられました。

播磨町では、子育てをしていてひとりじゃないなあと思います。

子育て中の大野さんご家族にインタビューしました

Q 播磨町での子育て、どんなかんじ!?

A 「子育てをしていて、ひとりじゃないと思えるまち😊」

Q 播磨町で子育て。おすすめはありますか?

A 「子育て支援センターや町のイベントは、温かい雰囲気でおすすめです。それから、役場が親身!(笑)職員の方の声かけひとつで幸せな気分になるんだなって思いました😊」

### 直樹さんに伺いました

大きな市には、その良さもあると思いますが、人と人の関わりが薄くなりがち。播磨町は良い意味でこじんまりとしていて、町が大きすぎない良さがありますね。役場でたらいい回しになることもないです!(笑) 町のイベントは父親の参加率が高いので、時間が許せば、家族みんなで出かけるようになりましたね。



▲大野直樹さん、奈保さん、晃聖くん(5歳)、晟矢くん(1歳)

## 3月のすくすく保健行事と相談

▶問合せ すこやか環境グループ ☎079(435)2611

(注) 7:00以降に警報が発令されている場合などは中止になります。

内容	日時(受付時間)/場所	対象	備考(*は持ち物)
乳児健康診査	20日(水) 12:30~13:00 福祉会館	平成30年11月生の乳児	*母子健康手帳 *通知書(問診票)
10か月児健康診査	平成31年4月末日まで 時間は各医療機関による(要予約) 播磨町、稲美町、加古川市内の小児科(協力医療機関)	平成30年5月生の乳児	*母子健康手帳 *健診受診票 *健康保険証 *乳児医療受給者証 ※対象者には、受診票などを郵送しますので、説明書をよく読んで指定の医療機関に予約のうえ、受診してください。 ※対象者で受診票がない場合は、すこやか環境グループへ申し出てください。
1歳6か月児健康診査	1日(金) 13:00~13:30 福祉会館	平成29年8月生の幼児	*母子健康手帳 *通知書(問診票)
3歳児健康診査	8日(金) 13:00~13:30 福祉会館	平成27年12月生の幼児	*母子健康手帳 *通知書(問診票) *早朝尿(5cc)

内容	日時(受付時間)/場所	対象	備考(*は持ち物)
赤ちゃん相談	6日(水) 10:00~11:00 南部子育て支援センター 13日(水) 10:00~11:00 北部子育て支援センター	おおむね1歳未満の母子	助産師、栄養士が相談に応じます。わくわくさろん、ニコニコさろんの中で実施します。
授乳相談	29日(金) 9:30~15:30 中央公民館	おおむね1歳未満の母子	助産師が授乳方法についてアドバイスします。(予約制) *母子健康手帳、バスタオル

# 平成30年度 播磨町の教育

▶問合せ 学校教育グループ ☎ 079 (435) 0545



播磨町立幼稚園、小学校、中学校の本年度の【教育スローガン】及び【本年度の主な取り組みと成果】を報告します。

## 播磨幼稚園

園長 久保 朋子

### 自分の思いを伝えよう

～人との関わりを通して、自分の思いが伝えられるように、  
教師の援助や環境構成の在り方を考える～

#### はじめに

昨年度に引き続き、“自分の思いを伝えられること”を大切にしながら、本年度は人との関わりを通して、生活や遊びの中で幼児が自分の思いを伝えられることを意識して保育に取り組んできました。

#### 本年度の主な取り組みと成果

- ・教師が、幼児のつばやきや表情などを見逃さないように意識して関わってきたことで、安心して自分の思いを表現する幼児が増えてきています
- ・その都度、幼児の思いに耳を傾けることを大切にできたことで、幼児と教師の信頼関係が深まってきています
- ・それぞれの発達段階や一人ひとりの様子に合わせた関わり方や環境構成のあり方を考えていったことで、自分から思いを伝える幼児が増えてきています
- ・様々な体験をする場を大切にすることで、いろいろな感情が育ち、友達にも伝えたいという姿が見られるようになってきています
- ・異年齢児、シニアクラブの方々、絵本ボランティアの方々、小学生や中学生など、いろいろな世代の人たちと関わる機会をもつことで、人と関わる楽しさを味わったり人の優しさを感じたりすることにつながっています
- ・教師間での話し合いや研修を積み重ねたり、保護者の方や地域の方々との連携をとったりすることで、保育内容の充実に努めました

#### おわりに

これからも家庭や地域の皆さまと一緒に、人との関わりを大切に、 “幼児期の終わりまでに育ってほしい姿”を意識しながら、一人ひとりの幼児と関わっていきたいと思います。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



## 不妊治療・不育症治療にかかる助成を行っています

申請忘れはありませんか？保険適用外の一般不妊治療費・特定不妊治療費・不育症治療費の助成を行っています。該当する場合は、早めに申請してください。▶問合せ すこやか環境グループ ☎079(435)2611

	一般不妊治療費	特定不妊治療費	不育症治療費
治療などの内容	平成30年1月から12月末までに受けた人工授精(AIH)	体外受精・顕微授精	平成30年4月から平成31年3月末までに受けたリスク因子の検査、絨毛染色体検査、低用量アスピリン療法、ヘパリン療法
助成回数	年1回(連続する2年度まで)	治療期間の初日における妻の年齢が40歳未満：6回 40歳以上：3回	年1回
申請期限	平成31年3月29日	県の助成決定から3か月以内	平成31年3月29日
対象者	次のすべてに該当する人 ①法律上の婚姻をしている夫婦であって、治療の全期間および助成の申請日において、夫婦ともに播磨町に住所を有していること ②町税を滞納していないこと ③治療開始時において妻の年齢が43歳未満であること ④国民健康保険その他医療保険に加入していること ⑤他の地方公共団体から助成を受けていないこと ◎ 特定不妊治療費助成は、県要綱の規定に基づく助成の決定を受けていること ◎ 不育症治療費助成は、不育症であると医師に診断されていること		
所得制限	夫婦合算した前年の所得額(※)が730万円未満		
助成額	医療機関における人工授精に要した費用のうち、本人負担額の1/2。ただし、1年度あたり上限5万円	県要綱に基づく1回当たりの助成額を控除した額とし、1回当たり上限10万円(治療内容によっては上限5万円)	不育症の検査及び治療に要した保険適用外の治療費の1/2
申請書類	①各種申請書 ②医師による治療(受診)などの証明書 ③本人負担額を確認することができる領収書および明細書(原本) ④戸籍抄本(ただし、特定不妊治療費助成の申請と、2回目の一般不妊治療費助成の申請の際は不要) ⑤夫婦の所得証明書(平成30年1月1日時点で播磨町に住所がない場合のみ) ◎一般不妊治療費助成は、町税・所得確認承諾書が必要 ⑥夫婦それぞれの朱肉を使う印鑑 ⑦振込先のわかるもの(通帳など) ◎特定不妊治療費助成は、兵庫県特定不妊治療費助成事業承認決定通知書の写しが必要		

※所得額は、所得の合計額から諸控除を引いた額をいいます。詳しくはお問い合わせください。

## 今月のいきいき保健相談

▶問合せ すこやか環境グループ ☎079(435)2611

内容	日時(受付時間)/場所	対象	備考(*は持ち物)
健康相談	3月19日(火) 13:30~15:30 福祉会館	町民	保健師、栄養士が個別に相談に応じます。(予約制) *健診結果、食事記録(2日分)
糖尿病相談	3月14日(木) 13:30~15:30 福祉会館	播磨町国民健康保険加入者で糖尿病を治療中の人、糖尿病予備群の人(おおむねHbA1c 7.0%以上の人)	糖尿病療養指導士、保健師が個別に相談に応じます。(予約制) *健診結果、食事記録(2日分)
後期高齢者健康栄養相談	3月27日(水) 13:30~15:30 福祉会館	後期高齢者医療加入者の町民	保健師、栄養士が個別に相談に応じます。(予約制) *健診結果、食事記録(2日分)

### 加古川健康福祉事務所の保健相談

#### こころのケア相談

▶日時 3月11日(月)、25日(月)  
13:00~14:00  
※11日は、アルコール関連相談あり。  
▶申込み 地域保健課 ☎079(422)0003

#### エイズ・肝炎ウイルス検査相談

原則として匿名・無料で実施  
▶日時 3月6日(水)、13日(水)  
9:10~10:20  
▶申込み 健康管理課 ☎079(422)0002

#### 専門栄養相談

▶日時 3月13日(水)  
9:30~11:30  
▶申込み 健康管理課 ☎079(422)0002

加古川夜間急病センター ☎079(431)8051(年中無休)

▶診療時間 【内科】21:00~翌朝6:00、【小児科】21:00~0:00

加古川歯科保健センター ☎079(431)6060

▶診療日 日・祝日・お盆(8月13日~15日の午前)・年末年始(12月30日~1月3日)

▶診療時間 9:00~11:30、13:00~16:00

※いずれも急患を受け付けますので、不急の人はご遠慮ください。